事　　項	ぶどう試作品種「サニールージュ」の省力的な摘粒方法
ねらい	サニールージュでは、摘粒しないと過密着により裂果が発生する。大粒種に準じた摘粒方法（従来法）では多くの作業時間を要するが、作業時間を短縮できる省力的な摘粒方法が明らかになったので参考に供する。

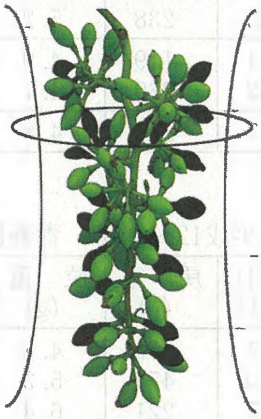
指導参考内容

1　摘粒方法

果粒が大豆粒大の頃、以下の方法で摘粒する。

摘　粒　方　法	特　　徴
縦方向に２筋摘粒し、房の上部１／３の部分を横方向に１周摘粒する	摘粒時間は従来法の半分で済む。

（注）花穂の整形は岐肩のみ除去する



図・写真　ぶどう新品種「サニールージュ」の省力的な摘粒法と収穫時の果房

（注）１　実線は摘粒方向であり、縦２筋、横１筋

２　黒く塗りつぶした粒を摘粒

期待される効果	摘粒作業の効率化が図られる		
利用上の注意事項			
担　　当	青森県農林総合研究センターりんご試験場　栽培部	対象地域	県下全域
発表文献等	平成15年度青森県農林総合研究センターりんご試験場試験研究成績概要集		

【根拠となった主要な試験結果】

表１　種々の摘粒法と裂果割合及び作業性

（平成15年　青森農林総研りんご試）

摘粒方法	裂果割合（%）	１房当たり摘粒数（粒）	摘粒割合（%）	１房当たり摘粒時間（秒）	１粒当たり摘粒時間（秒）
縦方向、横方向摘粒（縦２筋、横１周）	0.7	19.0	27.0	28.7	1.5
縦方向に２筋摘粒	10.3	12.3	20.4	18.3	1.5
横方向に１周摘粒（果房上部1/3）	6.0	9.3	15.1	13.2	1.4
大粒種に準じた摘粒（従来法）	0.5	18.7	25.4	55.1	3.0
摘粒なし	27.6	—	—	—	—

（注）１　摘粒時期は大豆粒大の頃（７月６日）とした
　　２　裂果割合は収穫時の房について調査した

表２　種々の摘粒法と果実品質

（平成15年　青森農林総研りんご試）

摘粒方法	果房重（g）	１粒重（g）	糖度（%）	酸度（%）
縦方向、横方向摘粒（縦２筋、横１周）	396	8.6	16.0	0.81
縦方向に２筋摘粒	375	8.6	16.2	0.78
横方向に１周摘粒（果房上部1/3）	405	8.3	16.2	0.81
大粒種に準じた摘粒（従来法）	410	7.9	16.1	0.87
摘粒なし	354	7.7	16.3	0.82

（注）糖度は屈折計示度、酸度は酒石酸換算